

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 5 月 11 日 (2006.5.11)

【公開番号】特開 2004-285250 (P2004-285250A)
 【公開日】平成 16 年 10 月 14 日 (2004.10.14)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-040
 【出願番号】特願 2003-80220 (P2003-80220)
 【国際特許分類】

C 0 9 D 13/00 (2006.01)

B 4 3 K 19/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 13/00

B 4 3 K 19/00 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 3 月 15 日 (2006.3.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【0 0 0 2】

【従来の技術】

従来、複数の色を具現する固形描画材としては種々知られており、例えば加熱軟化させた各色のクレヨンを重ね、加圧させて張り合わせたり、天然高分子あるいは合成高分子などの樹脂と顔料などからなる各色の色材を押出し、各色材が長手方向に連続層をなす多色の色芯としたり、またゲル形成剤を用いて各色材の造粒物を作成し、これを混合して加圧することにより多色のクレヨンとしている（特許文献 1 参照）（特許文献 2 参照）（特許文献 3 参照）。また、先に本発明者は色材が連続層及び / 又は不連続層を有し、描画材の横断面がマール調の模様を呈する固形描画材を開発した（特許文献 4 参照）。上記構成とすることにより、画線に複数の色の变化が得られ、色の対比に基づく色彩感覚が楽しめ、装飾的な効果も大きくなるのである。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 3】
 【特許文献 1】特開昭 5 7 - 2 0 2 3 6 1 号公報
 【特許文献 2】特開昭 6 0 - 4 4 3 9 7 号公報
 【特許文献 3】特開昭 6 3 - 5 7 6 8 3 号公報
 【特許文献 4】特開 2 0 0 3 - 3 1 0 7 号公報